

株主・投資家との対話実績（2023年度）

- IR活動を通じて、経営環境や業績・財務の状況、将来に向けた経営戦略等に関する情報の適時的確な提供に努めるとともに、引き続き、双方向コミュニケーションの充実を図ります。

〔2023年度の主な対話実施状況〕

対象	内容	頻度	主な対応者
アナリスト 機関投資家	決算説明会	2回 (年度、第2四半期)	社長、役員、 経営企画部門 部長
	国内・海外機関投資家等との 個別ミーティング (ESGをテーマにしたものも含む)	随時	経営企画部門 部長 経営企画部門 マネージャー 関連部署 マネージャー
	社長スモールミーティング	1回	社長
	社外取締役スモールミーティング	1回	社外取締役

〔2023年度における主な関心事項〕

項目	関心事項
経営・財務	配当方針、島根原子力発電所の稼働スケジュール、東証要請への対応、競争環境
E	CO ₂ 削減目標の達成確度、火力発電のトランジション、生物多様性
S	人材確保、人的資本指標の開示
G	取締役会の実効性、役員報酬への業績連動・ESG指標導入

〔経営層へのフィードバック〕

- IRイベントや個別ミーティングにおける対話概要を経営層へ随時フィードバック
- 年に2回、取締役会に報告
- その他、市場の関心事項等について、適宜情報提供

〔対話を通じた改善策〕

- ESG情報等の開示充実化
- 経営指標（PBR、ROE等）の分析開示
- サステナビリティホームページの開設 等